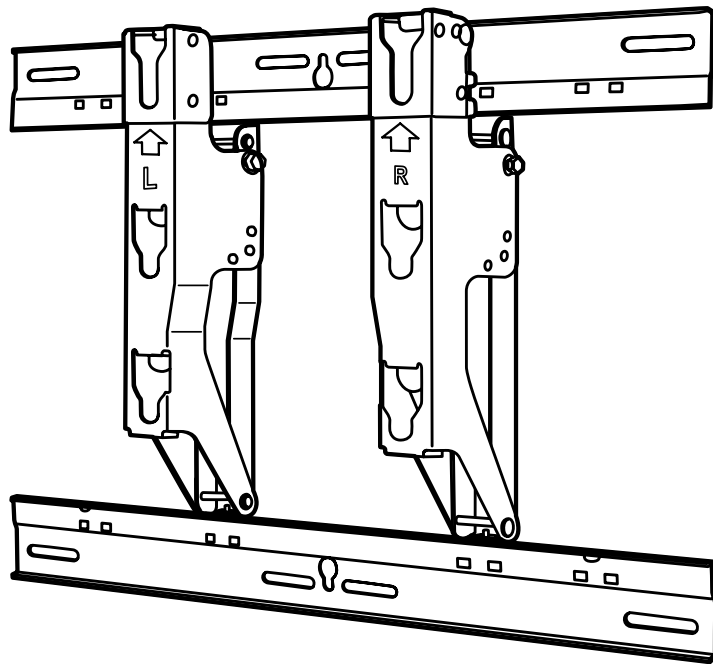


Panasonic®

取り付け工事説明書 壁掛け金具（角度可変型）

品番 TY-WK3L2R



このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取り付け工事の前に、この「取り付け工事説明書」と2～3ページの「安全上のご注意」、液晶テレビ本体の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しい取り付け工事を行ってください。液晶テレビ本体の取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気をつけていただく内容です。



警告



■ 工事専門業者以外は取り付け工事及び接続機器の増設や取り外しを行わないでください
工事の不備により、落下してけがの原因となります。



■ 荷重に耐えられない場所に取り付けしないでください
取り付け部の強度が弱いと、落下してけがの原因となります。



分解禁止

■ 壁掛け金具を分解したり、改造しないでください
落下したり、破損して、けがの原因となります。



■ 取り付け強度上の安全係数を配慮してください
強度が不足すると、落下してけがの原因となります。



■ 長期使用を考慮して設置場所の強度を確保してください
長期使用により設置場所の強度が不足すると、落下してけがの原因となります。



注意



■ カタログで指定した機器以外には、使用しないでください
落下したり、破損して、けがの原因となることがあります。



■ あお向けや横倒し、逆さまに取り付けて設置しないでください
機器内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



■ 指定方法以外の取り付けは行わないでください
落下したり、破損して、けがの原因となることがあります。



■ 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気、熱が当たる所に取り付けしないでください
機器に悪影響を与え、火災・感電の原因となることがあります。

注意



- 通風孔をふさがらないでください
- 壁掛け金具使用時は機器本体後面と壁面との空間をふさがらないでください
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。



- 機器本体の上下、左右面は 10 cm 以上、後面は空間を確保してください
火災の原因になることがあります。



- 機器本体の取り付け、取り外しは 2 人以上で行ってください
機器本体が落下して、けがの原因となることがあります。



- 取り付けねじや電源コードが壁内部の金属部と接触しないように設置してください
壁内部の金属部と接触して、感電の原因となる場合があります。



- 取り付けの際は、専用の構成部品をご使用ください
機器本体が落下したり、破損して、けがの原因となる場合があります。



- 機器本体を取り外す場合には、壁掛け金具も取り外してください
壁掛け金具にあたるなどして、けがの原因となる場合があります。

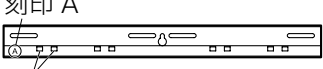



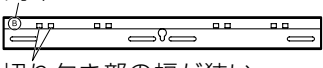
取り扱い上のお願い

- 1) 直射日光に当てたり、ストーブなどのそばに置くと、光や熱によって変色したり変形したりすることがありますのでご注意ください。
- 2) 壁掛け金具のお手入れは、柔らかい乾いた布（綿・ネル地など）でふいてください。ひどく汚れているときは、水でうすめた中性洗剤で汚れを取ってから乾いた布でふいてください。なおベンジンやシンナー、家具用ワックスなどは塗装がはがれたりしますので、使用しないでください。
(機器本体のお手入れは機器本体の説明書に従ってください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。)
- 3) 粘着性のテープやシールを貼らないでください。壁掛け金具の表面を汚すことがあります。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。(変質の原因となります。)
- 4) 設置時、衝撃などによる液晶テレビ本体の「パネル割れ」が発生する場合がありますので、取り扱いにはご注意ください。

■ 取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。

構成部品

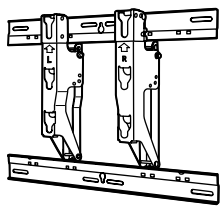
壁掛け金具組み立て用部品

<p>① ベース上金具 (1個)</p> <p>刻印 A</p>  <p>切り欠き部の幅が広い</p>	<p>③ ベース左金具 (1個)</p> 	<p>④ ベース右金具 (1個)</p> 	<p>⑤ 金具組み立て用ねじ M5 × 10 (4本)</p> 
<p>② ベース下金具 (1個)</p> <p>刻印 B</p>  <p>切り欠き部の幅が狭い</p>			

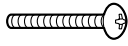
取り付け用部品

取り付け部品（ねじ類）は液晶テレビ本体の大きさに合わせてご使用ください。外形寸法図の対応機種欄（P.8-9）にねじの種類を記載しています。

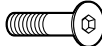



金具完成品図



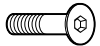


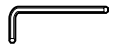
本体抜け防止用ねじ M5 × 50 (2本)



A (M6 ねじセット)

六角穴付き皿ねじ M6 × 22 (4本)	
皿型歯付き座金 (4個)	
絶縁スペーサー (4個)	
六角レンチ (付属工具) (1個)	

B (M4 ねじセット)

六角穴付き皿ねじ M4 × 19 (4本)	
皿型歯付き座金 (4個)	
絶縁スペーサー (4個)	
六角レンチ (付属工具) (1個)	

- イラストはイメージイラストであり、実際の商品と形状が異なる場合があります。
- 製品の仕様を予告なく変更する場合があります。

取り付け工事上の留意点

- 工事専門業者以外は取り付け、取り外し工事を行わないでください。工事の不備により、落下して、けがの原因となります。
- 本機は液晶テレビ本体を垂直の壁に取り付けてご覧いただくための壁掛け金具です。垂直壁以外の場所に取り付けて使用しないでください。
- 液晶テレビ本体の性能保証やトラブル防止のため、次の場所には取り付けしないでください。
 - スプリンクラーや感知器のそば
 - 振動や衝撃の加わるおそれのある所
 - 高圧線や動力源の近く
 - 磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源の近く
 - 暖房機器の風が当たる所
 - エアコンの下などの水滴のかかるおそれのある所
- 取り付け場所の構造や材質にあった工法で取り付け工事を行ってください。
- 壁面への取り付けねじは、壁面の材質（木材、鉄骨、コンクリート等）に合った市販品の呼び径 6 mm 相当のねじをご使用ください。
- 機器周囲温度が 40℃ を超えることがないように空気の流通を確保してください。液晶テレビ本体内部に熱がこもり、故障の原因となることがあります。
- 取り付け工事中に製品や床に傷が付かないよう、柔らかい毛布や布を使い、作業してください。
- ねじ止めをするときは、締め付け不十分や締め付けすぎがないようにしてください。
- 本体の電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください。
- 取り付け工事の際は、周囲の安全確保と十分な注意をしてください。
- シーリングライト（スポットライト・ハロゲンライトなど）の下に液晶テレビ本体を取り付けしないでください。高熱によりキャビネットが曲がったり、いたんだりするおそれがあります。

業者様へのお願い

- 壁掛け金具取り付け工事と液晶テレビ本体取り付け工事を別の業者様が行う場合は、壁掛け金具取り付け工事後に液晶テレビ本体取り付け工事を行う業者様へ、この説明書をお渡しください。
- 工事終了後はお客様へこの説明書をお渡しください。

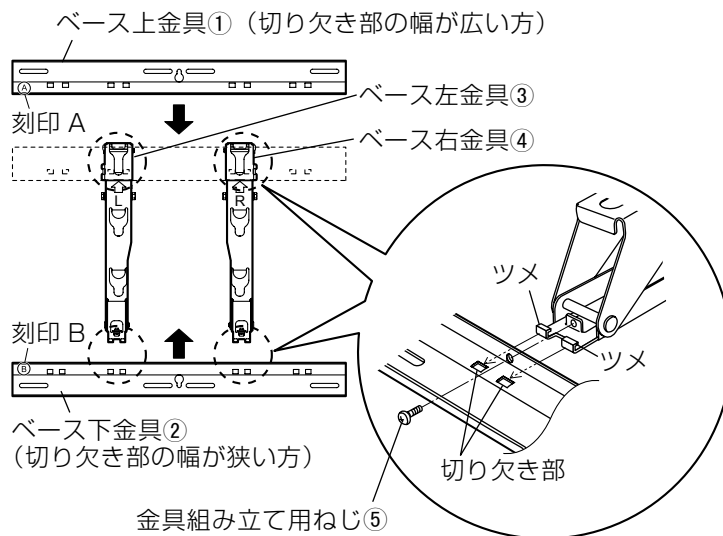
取り付け工事手順

1. 壁掛け金具の組み立て

ベース上①・下②金具とベース左③・右④金具を図のように置いてください。
ベース上・下金具の切り欠き部（右2か所・左2か所）にベース左・右金具の突起部（ツメ）をはめ込み、金具組み立て用ねじ⑤（4本）で固定してください。
（締め付けトルクは 1.2 ~ 1.5 N・m）

お願い

- 組み立てた壁掛け金具の取り扱いにはベース左・右金具を持って行ってください。ベース上・下金具を持つと変形する恐れがあります。

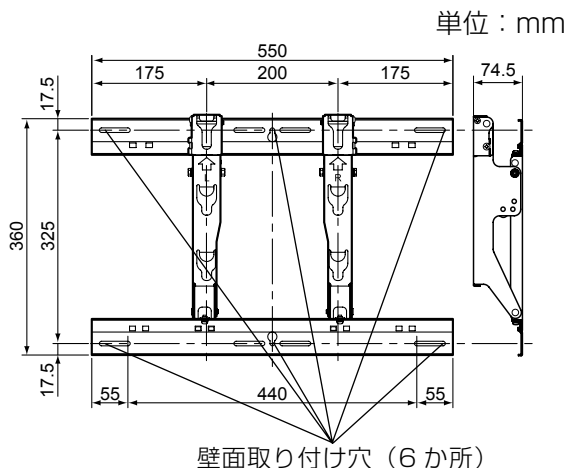


2. 取り付け場所の強度確認

- ① 壁掛け金具の質量は約 2.8 kg です。壁掛け金具に取り付ける液晶テレビ本体の質量を、液晶テレビ本体の取扱説明書でご確認ください。
- ② 右図壁掛け金具の寸法図を参照のうえ、6か所の取り付け位置の壁面強度確認を行い、強度が不足する場合は十分な補強を行ってください。

お願い

- 壁掛け金具には上下各 5 か所の取り付け穴が開けてあります。壁面の材質が木材などで、右記 6 か所の固定では取り付け強度が確保できない場合は、予備の穴もご使用ください。ただし、取り付け部の材質によっては近接した位置にねじ止めをすると、ひび割れが発生する場合がありますのでご注意ください。
- 液晶テレビ本体以外は取り付けたり載せたりしないでください。



※必ずねじで固定してください。

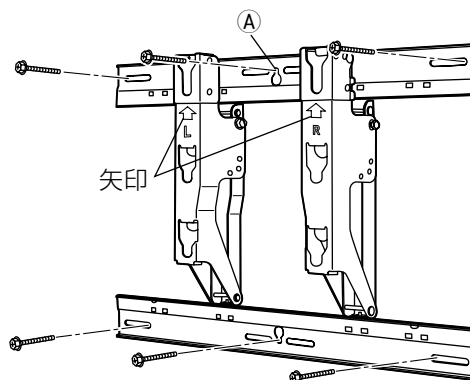
3. 壁面への壁掛け金具の取り付け

ご注意

- 液晶テレビ本体 TH-L26X2/TH-L26X21/TH-L26D2 を壁掛け金具に取り付ける場合は、別売りの専用補助金具 (TY-WKAK262) が必要です。
 - 液晶テレビ本体取り付け時の寸法詳細は、外形寸法図 (P.8-9) をご参照ください。
- ① 壁掛け金具に表示されている矢印が上を向く状態に取り付けてください。
 - ② 最初に上部中央の穴 A をねじ止めしてください。
 - ③ 水平器を使い金具の傾きを修正後、残り 5 か所の穴をねじ止めしてください。

お願い

- 壁面がコンクリートなどで、事前にねじまたはナットを埋め込む必要がある場合は、壁掛け金具の現物合わせで穴位置を出すか、寸法図を基に穴位置を割り出し、「呼び径 6 mm 相当」のねじまたはナットを埋め込んでください。なお、ねじを埋め込む場合は、壁面からのねじの飛び出しは 10 mm ~ 15 mm にしてください。
- 壁面への取り付けねじは、取り付け部の材質に合った市販品の呼び径 6 mm 相当のねじをご使用ください。
- 必ずねじで 6 か所以上固定してください。



取り付け工事手順 (つづき)

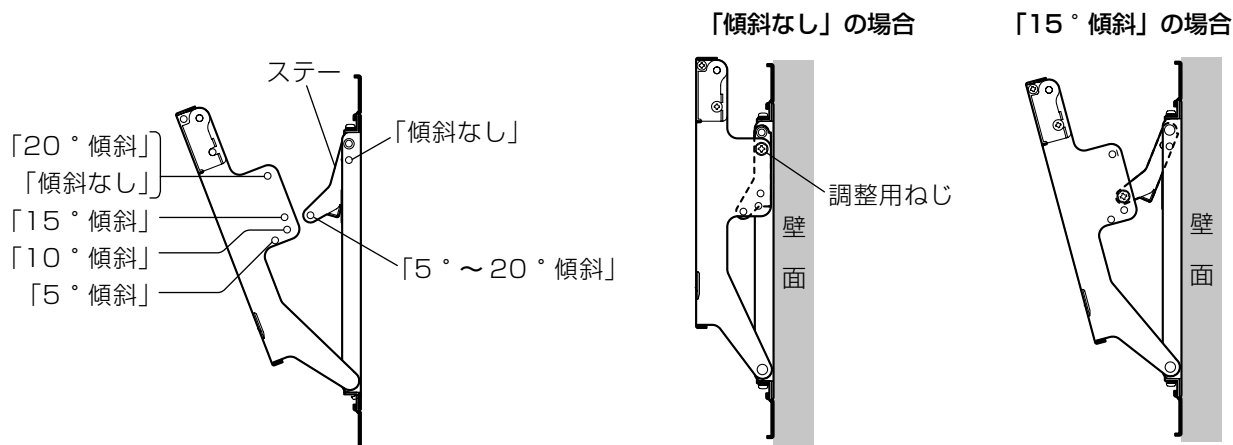
4. 壁掛け金具の角度調整

この壁掛け金具本体は「傾斜なし」から「20° 傾斜」まで 5° 間隔で 5 段階の角度調整ができます。

機種ごとの調整可能な角度の範囲は、外形寸法図 (P.8-9) を参照してください。

工場出荷時は「傾斜なし」になっていますので、角度を変える場合は、調整用ねじをはずしてステーの位置を変えてください。

(締め付けトルクは 1.2 ~ 1.5 N・m)

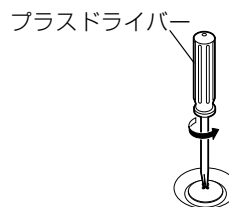


お願い

- 一部の HDMI ケーブルやパソコン用ケーブルを使用する場合、壁にケーブルが接触しテレビ本体の HDMI 端子やパソコン入力端子を傷めることがあります。
このような場合は、ケーブルに負担がかからないよう壁掛け金具の角度を調整してください。

5. 液晶テレビ本体への絶縁スペーサー取り付け

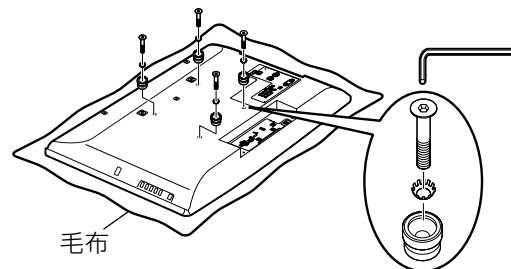
- ① 汚れや異物がついていないきれいな毛布などの上に、液晶テレビ本体の前面部を置き、次の手順で行ってください。
液晶テレビ本体に突起部がある場合はキズや破損に注意してください。
- ② 壁掛け金具取り付け時に使用するねじ穴にねじまたはキャップが取り付けられている場合は、プラスドライバーを使って外してください。(右図参照)
- ③ 液晶テレビ本体にスタンドが付いている場合は、取り外してください。



お願い

- 取り外したスタンド・ねじ・キャップは大切に保管してください。
- ④ 液晶テレビ本体へ付属の六角穴付き皿ねじ、皿型歯付き座金、絶縁スペーサー (各 4 個) を付属の六角レンチで右図のように取り付けてください。
- 絶縁スペーサー取り付け用の部品は、液晶テレビ本体のねじの大きさに合わせて取り付けてください。
A (M6 ねじセット)
(締め付けトルクは 1.5 ~ 1.8 N・m)
B (M4 ねじセット)
(締め付けトルクは 1.5 ~ 1.8 N・m)

* 液晶テレビ本体のイラストは機種により異なります。以下は対応機種の一列です。



6. 液晶テレビ本体の壁掛け金具への取り付けと接続機器との配線

お願い



- パソコン端子の接続および取り外しは液晶テレビ本体を壁掛け金具に設置した状態で行ってください。

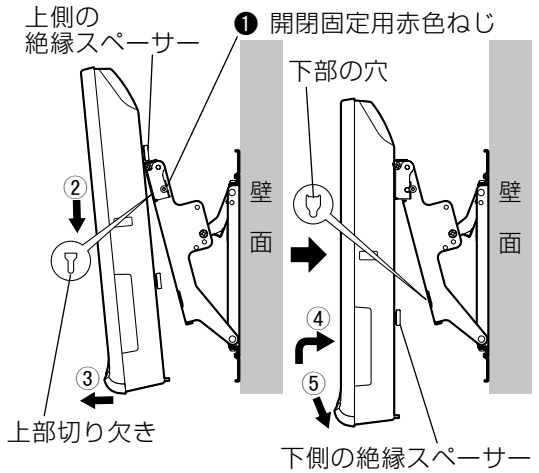
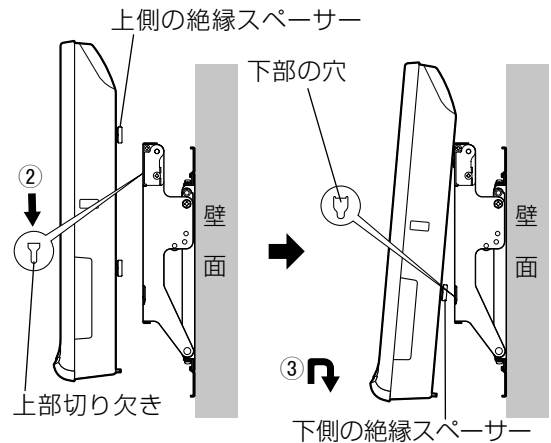
傾斜なしの場合

- ① 液晶テレビ本体側に接続機器のケーブルの配線を行ってください。電源コードや接続機器のケーブルが壁や金具にはさみ込まれないようにしてください。
- ② 液晶テレビ本体上側の絶縁スペーサーを壁掛け金具本体上部の切り欠き部に引っかけ、そのまま下げます。
- ③ 液晶テレビ本体を少し持ち上げながら、下側の絶縁スペーサーを壁掛け金具本体下部の穴に差し込み、液晶テレビ本体をそのまま下げます。

傾斜ありの場合

- ① 左右の開閉固定用赤色ねじ ❶（左右各1本）を外してください。
- ② 液晶テレビ本体上側の絶縁スペーサーを壁掛け金具本体上部の切り欠き部に引っかけ、そのまま下げます。
- ③ 液晶テレビ本体を右図のように手前に引き、接続機器との配線を行ってください。
- ④ 配線終了後、液晶テレビ本体を少し持ち上げながら、下側の絶縁スペーサーを壁掛け金具下部の穴に差し込みます。
- ⑤ そのまま下へ液晶テレビ本体を下げます。

 注意	<p>機器本体を必要以上に持ち上げないでください</p> <p> 機器本体を持ち上げすぎると、落下してけがの原因となることがあります。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

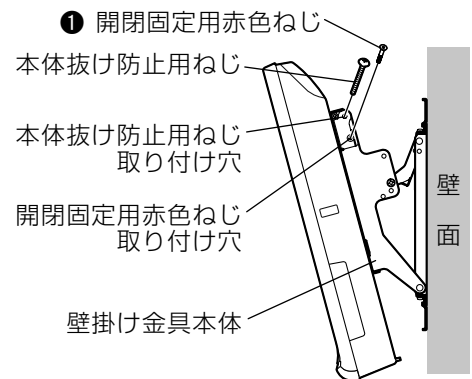


7. 液晶テレビ本体の固定

- ① 付属の本体抜け防止用ねじ（2本）を壁掛け金具本体側面（左右）の本体抜け防止用ねじ取り付け穴へ取り付けます。
- ② 左右の開閉固定用赤色ねじ ❶（左右各1本）を壁掛け金具本体側面の開閉固定用赤色ねじ取り付け穴にしっかりと締め付けてください。（締め付けトルクは 1.2 ~ 1.5 N・m）

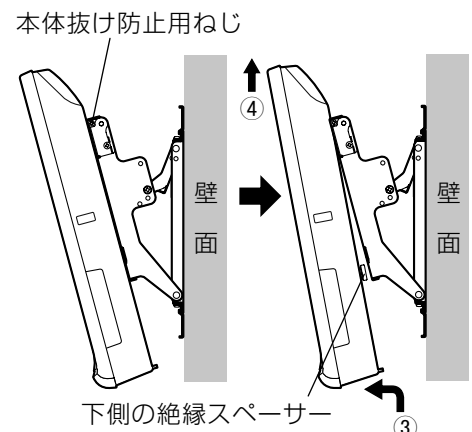
お願い

- 液晶テレビ本体の外れ防止のために必ず左右に本体抜け防止用ねじを根元まで確実に締め付けてください。

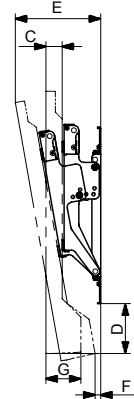
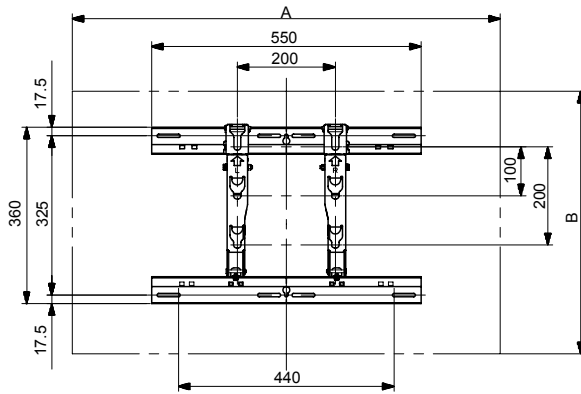


8. 液晶テレビ本体の取り外しかた

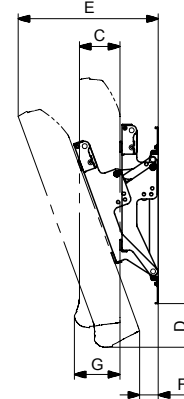
- ① 壁掛け金具側面に取り付けられている本体抜け防止用ねじ（左右各1本）を取り外します。
- ② 接続機器との配線を外してください。
- ③ 液晶テレビ本体の下部を持ち上げながら手前に引きます。
- ④ 下側の絶縁スペーサーが外れたらそのまま上に持ち上げます。



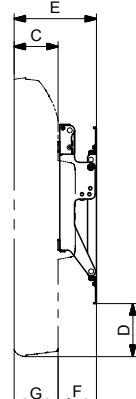
外形寸法図



タイプ：I



タイプ：II



タイプ：III

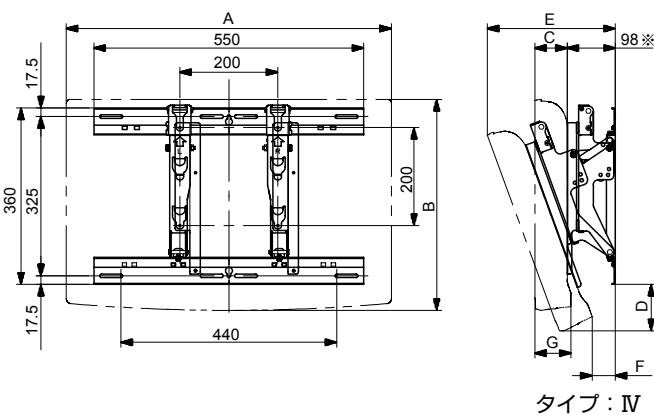
(単位：mm)

対応機種	タイプ	寸法	角度調整範囲					対応機種	タイプ	寸法	角度調整範囲 (「-」は対応外)				
			0°	5°	10°	15°	20°				0°	5°	10°	15°	20°
TH-L37G2 TH-L37R2 部品 A (M6 ねじセット)	II	A	896					TH-L42D2 部品 A (M6 ねじセット)	I	A	1032				
		B	569							B	655				
		C	90							C	39				
		D	106	117	127	136	143			D	187	194	-	-	-
		E	168	202	234	265	293			E	116	151	-	-	-
		F	78	64	49	34	19			F	40	18	-	-	-
		G	90							G	77				
TH-L37S2 部品 A (M6 ねじセット)	II	A	896					TH-L37D2 TH-L37D22 部品 A (M6 ねじセット)	I	A	917				
		B	569							B	590				
		C	89							C	45				
		D	106	117	127	136	144			D	146	153	-	-	-
		E	167	201	233	264	293			E	123	155	-	-	-
		F	78	64	49	34	19			F	46	28	-	-	-
		G	97							G	77				
TH-L32G2 部品 A (M6 ねじセット)	II	A	779					TH-L32D2 部品 B (M4 ねじセット)	I	A	795				
		B	503							B	521				
		C	86							C	45				
		D	50	61	71	81	89			D	19	27	-	-	-
		E	164	197	228	258	286			E	123	160	-	-	-
		F	78	69	59	49	38			F	46	39	-	-	-
		G	86							G	77				
TH-L32R2 TH-L32X2 TH-L32X22 部品 A (M6 ねじセット)	II	A	779					TH-L37R2B 部品 A (M6 ねじセット)	III	A	896				
		B	503							B	569				
		C	85							C	90				
		D	50	61	71	81	89			D	106	-	-	-	-
		E	163	196	228	257	285			E	168	-	-	-	-
		F	78	69	59	49	38			F	78	-	-	-	-
		G	85							G	90				
TH-L32C2 部品 A (M6 ねじセット)	II	A	777					TH-L32R2B 部品 A (M6 ねじセット)	III	A	779				
		B	501							B	503				
		C	85							C	85				
		D	50	61	72	83	92			D	50	-	-	-	-
		E	163	196	227	257	285			E	163	-	-	-	-
		F	78	69	59	49	38			F	78	-	-	-	-
		G	88							G	85				

(単位：mm)

対応機種	タイプ	寸法	角度調整範囲（「—」は対応外）					対応機種	タイプ	寸法	角度調整範囲（「—」は対応外）				
			0°	5°	10°	15°	20°				0°	5°	10°	15°	20°
TH-L42G3 部品A (M6ねじセット)	I	A	1002					TH-L37DT3 部品A (M6ねじセット)	I	A	874				
		B	611							B	536				
		C	41							C	33				
		D	106	114	121	—	—			D	102	109	115	—	—
		E	119	157	194	—	—			E	112	143	174	—	—
		F	45	31	16	—	—			F	40	26	11	—	—
		G	75							G	72				
TH-L37R3 部品A (M6ねじセット)	I	A	890					TH-L32DT3 部品A (M6ねじセット)	I	A	751				
		B	548							B	468				
		C	69							C	33				
		D	79	89	99	108	115			D	75	82	89	—	—
		E	146	181	214	246	275			E	112	140	167	—	—
		F	72	60	48	35	22			F	40	28	16	—	—
		G	75							G	72				
TH-L32R3 TH-L32X3 TH-L32X33 部品A (M6ねじセット)	I	A	769												
		B	480												
		C	69												
		D	48	59	68	78	86								
		E	147	178	208	236	263								
		F	72	63	53	43	32								
		G	75												

TY-L26X2
TY-L26X21
TY-L26D2



(単位：mm)

対応機種	タイプ	寸法	角度調整範囲					対応機種	タイプ	寸法	角度調整範囲				
			0°	5°	10°	15°	20°				0°	5°	10°	15°	20°
TH-L26X2 TH-L26X21 部品B (M4ねじセット)	IV	A	664					TH-L26D2 部品B (M4ねじセット)	IV	A	663				
		B	431							B	431				
		C	66							C	66				
		D	53	65	76	86	95			D	53	65	76	86	94
		E	164	190	215	239	261			E	164	190	215	239	261
		F	90	80	69	58	47			F	90	80	69	58	47
		G	74							G	74				

※補助金具（TY-WKAK262）取り付け時の寸法



●使いかた・お手入れなどのご相談は


パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://panasonic.co.jp/cs/>

パナソニック VIERA(ビエラ)ご相談窓口 ^{365日} 受付9時~20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-981**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

*ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。
個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社

AVCネットワークス社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2009